

令和6年第10回公安委員会会議録

日時	4月11日（木曜日）	自午後 1時30分 至午後 4時00分	場所	公安委員会室
会議	公安委員	宮尾委員長 吉田委員 小野委員 廣塚委員 甲斐委員		
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長		

第1 聴聞等についての決裁

聴聞4件、意見の聴取41件

第2 定例会議

1 熊本県警察広報誌「熊本のまもり」の発行について

警察本部から、熊本県警察広報誌「熊本のまもり」の発行について報告が行われた。

公安委員から「子どもたちの犯罪被害が増えているが、声をあげられない子どもたちもいる中、このような広報誌を配布する取組によって、犯罪防止のための注意喚起や広報啓発を図っていくことはとても大事なことである。」また、「広報誌の中では交番や駐在所を紹介した内容もあるが、諸外国と比較して日本の犯罪発生率が低く抑えられているひとつの要因としては、各地の交番や駐在所の存在が犯罪抑止に効果を上げている面があることから、こうした広報活動を今後も継続していただきたい。」旨の発言があり、警察本部から「引き続き効果的な広報に努めたい。」旨の説明があった。

2 「電話で『お金』詐欺」被害防止支援員（通称「でんでんむし隊」）の運用開始について

警察本部から、「電話で『お金』詐欺」の被害防止に関する専門的知識、技能を有する被害防止支援員2名が、県民に対して「固定電話に防犯機能を付加するサービス・機器」の助言指導、設定及び設置等の支援などを行う事業を開始することについて報告が行われた。

公安委員から「被害防止支援員2人で全県下をカバーするのは厳しいかもしれないが、今後、実績を上げながら活動を広げていっていただきたい。」旨の発言があり、警察本部から「高齢者を対象とした講演活動などの広報啓発活動も行いながら、被害防止を図っていく。」旨の説明があった。

第3 報告・決裁等

1 少年補導員の委嘱についての決裁（生活安全企画課）

2 行政処分の決定についての決裁（生活環境課）

3 監察事案についての報告（監察課）

4 審査請求（R5. No.3）の裁決についての決裁（公安委員会事務室）

5 意見要望（R6. No.6, No.7）の受理についての報告（公安委員会事務室）